

東日本 大震災

5月1日(日)～5月3日(火)岩手県・宮城県を 自民党区議団若手有志6名で援助物資を携え 被災地を訪問。

全国から送られた援助物資は、各地の避難所迄は分配されていましたが、津波の被害が一步手前までせまりながらも、危うく難を逃れた海沿いの集落には手が廻らない状況でした。そこで現地の議員関係者の案内を頂き援助物資を届けてまいりました。災害の爪あとはあまりにも大きく、ただただ言葉もなく、机上の防災論ではない、「真の意味での災害に強いまちづくり」の構築には、都市機能に沿った提言が必要不可欠であると強く心に刻みました。

⇒ 先ずは各地域別の避難所の周知の徹底と、通信機能のインフラ整備を。



多くの駅舎や総延長 22キロ分の線路が被害を受けました。



津波を受け、土砂に埋もれた大槌町役場の看板。



津波の到達以降2度と時を刻まない時計。

被爆 66周年

長崎原爆犠牲者 慰霊平和記念式典に出席。

記念式典の前日、長崎原爆資料館を訪れ、改めて次代を担う子供たちに、平和で安全安心な社会を引き継ぐことに力を尽くさなければならないと深く心に刻みました。原子爆弾の犠牲となりました多くの御霊のご冥福を心から祈念申し上げます。



66年前の惨禍を二度と繰り返してはなりません。



原爆犠牲者のご遺族をはじめ、多くの方が参列されました。

今後の予定

平成23年 11月30日(水)～12月16日(金)平成23年第4回区議会定例会

平成24年 2月16日(木)～ 3月26日(月)平成24年第1回区議会定例会

皆様の
ご意見・ご要望を
お聞かせ下さい。

田中しゅんすけプロフィール

- 生年月日:1968(昭和43)年3月12日東京都板橋区生まれ
- 明治大学附属中野高等学校・明治大学政治経済学部経済学科を卒業。
- 広告代理店(企画営業)勤務を経て衆議院議員の秘書として14年(内、公設第二秘書4年8ヶ月・公設第一秘書2年・政策秘書4年)活動し、平成23年板橋区議会議員に初当選。

〈議会〉常任委員会 健康福祉委員会
特別委員会 議会改革調査特別委員会
(財)板橋区文化・国際交流財団評議員



携帯電話からも
ホームページに
アクセスできます。



田中しゅんすけ事務所

ホームページ <http://www.syunsuke-tanaka.jp/>